

■期待される効果の進捗評価

基本施策	指標	実績値		目標値	最新値	達成状況	目標値
		【基準値】 計画策定時	<参考> 2019年(H31/R1)	【中間目標】 2022年(R4)			【最終目標】 2030年(R12)
産業	① ピーク時間における主要区間の平均所要時間 (企業が集積する中心部～主要拠点)	— (110分50秒) 【2010(H22)】	1%増加 (112分10秒)	5%短縮 (105分20秒)	12%増加 (124分29秒) 【2024(R6)】	×	10%短縮 (94分20秒)
交流	① まちなかの移動環境に満足する市民の割合	約13% 【2008(H20)】	約25%	30%	42% 【2024(R6)】	○	50%
	② 刈谷駅周辺に活気や魅力があると感じる市民の割合	約49% 【2010(H22)】	約63%	55%	66% 【2022(R4)】	○	70%
	③ 市内南北線(バス)の利用者数 (刈谷・愛教大線のみ)	— (60,303人/年) 【2010(H22)】	9%減 (約56,602人/年)	30%増 (約75,000人/年)	42%減 (32,437人/年) 【2023(R5)】	×	60%増 (約96,000人/年)
	<参考> 市内南北線(バス)の利用者数 (刈谷・愛教大線+かりまる(東境線、西境線))	— (307,392人/年) 【2010(H22)】	11%増 (約340,582人/年)	—	2%減 (302,328人/年) 【2023(R5)】	—	—
生活	① 自動車以外の交通手段分担率 (市内の自動車交通量10%減)	約24% 【2010(H22)】	約26%	30%	約26% 【2024(R6)】	△	35%
	② 公共交通が利用しやすいと感じる市民の割合	約16% 【2008(H20)】	約15%	30%	約22% 【2024(R6)】	△	50%
環境	① 日常の移動手段として、自転車や公共交通機関の利用 を心がける市民の割合	約39% 【2010(H22)】	約35% 【2018(H30)】	45%	36% 【2022(R4)】	×	50%

○:目標値を達成している  
 △:目標値には達していないが、計画策定時より改善がみられる  
 ×:目標値にも達しておらず、計画策定時から悪化している